



2017年4月14日

会社名	J.フロント リテイリング株式会社
コード番号	3086
代表者名	代表取締役社長 山本 良一
お問合せ先	経営戦略統括部 コーポレートガバナンス推進部 I R・グループ広報担当
TEL	03-6895-0178

2017年3月度 J.フロント リテイリング 連結売上収益報告 (IFRS)

1. セグメント別売上収益 (売上高) (対前年増減率: %)

	売上収益 (IFRS)		(参考) 総額売上高	
	3月度		3月度	
百貨店事業	▲1.4		▲0.2	
パルコ事業	▲6.9		▲5.8	
不動産事業	5.6		4.5	
クレジット金融事業	4.0		4.9	
その他	34.4		16.3	
連結合計	5.0		0.0	

※1 当社は2017年3月から国際会計基準(IFRS)を任意適用いたしております。
 ※2 従来百貨店事業に含めていた不動産事業は、2017年度から独立したセグメントとして開示します。またクレジット事業はクレジット金融事業とし、卸売事業、その他事業は「その他」に含めております。
 ※3 総額売上高
 IFRS売上収益のうち百貨店事業と「その他(大丸興業)」の消化仕入取引を総額に、パルコ事業の純額取引をテナント取扱高(総額ベース)に置き換えて算出しております(なおパルコ事業では2017年度から日本基準の売上高を純額ベースで算出する方法に変更しております)。

2. 事業別の概況

1) 百貨店事業

・訪日外国人売上が好調に推移したことにより化粧品やラグジュアリーブランドが売上を伸ばしたほか、ホワイトデー需要で菓子が好調であったものの、平均気温が昨年より低く推移したことにより、春物ファッションが苦戦した。

2) パルコ事業

・生活雑貨やキャラクター雑貨、化粧品、飲食が好調であったものの、前年よりも気温が低かったこともあり、カジュアル・セレクトショップを中心に春物衣料品の動きが鈍かったことなどから、前年実績を下回った。

3) 不動産事業・クレジット金融事業・その他

・不動産事業は、心齋橋において新規賃貸物件が増加した。
 ・クレジット金融事業のJFRカードは、加盟店手数料や割賦販売手数料の増加により、前年実績を上回った。
 ・その他では、建装事業のJ.フロント建装がGINZA SIX (ギンザ シックス)の内装工事により売上が大幅に伸ばし、卸売事業の大丸興業が電子デバイスの好調を持続した。

お問合せ先	J.フロント リテイリング株式会社	コーポレートガバナンス推進部 I R・グループ広報担当
TEL	03-6895-0178	
FAX	03-6674-7565	

2017年3月度 百貨店事業 売上高報告（日本基準）

1. 売上高および入店客数（対前年増減率：％）

	3月度	
	売上高	入店客数
大丸 心齋橋店	6.7	11.0
大丸 梅田店	▲1.0	4.6
大丸 東京店	3.2	4.8
大丸 浦和パルコ店	▲8.7	▲6.0
大丸 京都店	▲0.2	3.6
大丸 山科店	▲2.7	▲2.8
大丸 神戸店	▲1.8	3.2
大丸 須磨店	▲2.7	0.7
大丸 芦屋店	▲4.8	3.6
大丸 札幌店	2.6	2.8
松坂屋 名古屋店	0.7	▲0.1
松坂屋 上野店	▲10.8	▲4.9
松坂屋 静岡店	▲0.9	2.5
松坂屋 高槻店	0.1	▲1.0
松坂屋 豊田店	▲5.6	1.0
大丸松坂屋百貨店合計	0.2	3.2
博多大丸	▲2.4	▲2.5
下関大丸	▲6.5	▲6.5
高知大丸	▲4.7	▲5.2
百貨店事業合計	▲0.2	2.5

※当期より不動産事業を独立して管理することとしたため、従来売上高に含めていた不動産賃貸売上のうち、不動産事業に移管した金額を本年・前年度ともに控除しています。

2. 大丸松坂屋百貨店 商品別売上高（対前年増減率：％）

	3月度
紳士服・洋品	1.9
婦人服・洋品	▲0.0
子供服・洋品	▲2.1
その他の衣料品	▲3.9
衣料品計	▲0.1
身回品	▲3.7
化粧品	14.7
美術・宝飾・貴金属	▲5.0
その他雑貨	▲5.4
雑貨計	4.6
家具	1.1
家電	▲15.9
その他の家庭用品	▲2.6
家庭用品計	▲2.2
生鮮	▲4.9
菓子	4.4
惣菜	2.8
その他食料品	▲3.4
食料品計	1.2
食堂・喫茶	2.0
サービス	▲4.0
その他	▲10.4
合計	0.2

3. 売上高概況

婦人服・洋品は、ラグジュアリーブランドが好調を持続したものの、春物衣料品が苦戦した。紳士服・洋品は、名古屋店の改装効果が持続し、全体を押し上げた。身回品は、紳士靴が好調であったものの、ハンドバッグが苦戦した。雑貨は、化粧品が訪日外国人客の増加による効果もあり好調を持続した。家庭用品は、神戸店での改装工事に伴う一時的な売場縮小が影響した。食品は、ホワイトデー需要などにより東京店をはじめ各店で菓子が好調であった。